



西予市防災体制特別委員会	P15
常任委員会 視察報告	P16 ~ P17
政務活動費報告	P18

## 四国西予ジオパークの魅力再発見! 第55号 せいよ議会だより

# 表紙の写真 イラスト等 大募集

採用者には  
ジオの恵みを  
進呈します

市民の皆さまに親しまれる市議会だよりにするため、また四国西予ジオパークの魅力  
を再認識するため、「せいよ議会だより」の表紙写真・イラスト等を募集します。

### 募集する写真・イラスト等のテーマ

- ・四国西予ジオパークの魅力

### 募集上の条件

- ・お一人様3点までで、未発表・オリジナル作品に限ります。
- ・被写体として人物や個人の所有物等が含まれる場合は、必ず被写体ご本人(未成年者の場合は保護者)又は所有者の承諾を得てください。
- ・データの場合は500万画素以上、印画紙の場合はA4サイズ以上でご提出ください。採用作品の著作権は、市議会に帰属するものとします。
- ・応募作品は原則返却いたしません。

### 選考方法

- ・議会だより編集委員会で決定し、掲載します。
- ・応募がない場合や、採用作品がない場合は、本委員会で撮影した写真を使用します。

### 応募方法

- ・住所・氏名・連絡先・写真のタイトル・撮影場所・撮影日時をご記入のうえ、議会事務局へメール、もしくは郵送、持参してください。  
※メールの場合は約7MBまでしか受信できませんのでご了承ください。

### 応募の締め切り

- ・1月20日号の締め切り  
**平成29年12月15日(金)**  
※詳細は、西予市議会ホームページをご覧ください、議会事務局へお問い合わせください。

### 問い合わせ

西予市議会事務局(議会だより編集委員会)  
住 所: 797-8501  
西予市宇和町卯之町三丁目434-1  
電 話: 0894-62-6413  
メー ル: gikaijimu@city.seiyo.ehime.jp

## 編集後記

「愛顔つなぐえひめ国体」で、野村町中筋出身の宇都宮榮選手が力アッで5位、野村町溪筋出身の原井川恵人選手、西予市在住の由留部圭祐選手、吉本雄斗選手が成年相撲団体戦で3位に、野村高校3年生の住木徹太選手が少年相撲個人戦で準優勝という素晴らしい活躍を見せてくれました。

私たち議員も、負けないように今後ともタイムリーな情報を記事にして提供したいと思います。

(英)

編集委員	宇都宮久見子
委員長	山本 英明
副委員長	加藤 美香
委員	河野 清一
	佐藤 恒夫
	小竹 幸仁
	竹崎 忠重
	源 正樹
	井関 陽一



# 消防団(団員定数・報酬・費用弁償)を改正

## 消防団員定数 (人)

	現行定数	H29.4.2 団員数	新定数	定数増減
団本部	—	3	3	3
明浜方面隊	285	259	251	△34
宇和方面隊	474	469	472	△2
野村方面隊	465	462	448	△17
城川方面隊	354	232	260	△94
三瓶方面隊	317	300	288	△29
機能別特化型	—	—	30	30
計	1,895	1,725	1,752	△143

## 報酬金額 (円)

	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機能別
現行	130,000	100,000	70,000	37,000	30,000	21,000	18,000	12,000
改正	170,000	120,000	80,000	45,000	35,000	24,000	20,000	12,000

## 出動危険手当 (火災・風水害・捜索への出動手当)

出動1回につき1,000円 → 出動1回につき1,500円(6時間以上 2,500円)

## 活動特化型機能別団員(新設)

平日昼間の時間帯などに消防力が不足する地域をカバーするため、職員で消防隊を結成するなど、特化した活動を行う消防団員。(明浜支所、城川支所で結成を予定している。)

## 地域型機能別団員

分団(部)に所属し、式典などへの参加はせず、火災や災害時に活動する団員OB等で構成された、基本団員を補完する消防団員

## 基本団員

三役を含む本部をはじめ、各方面隊・分団に所属する従来通りの消防団員



## 意欲ある愛媛の畜産担い手応援事業 3,287万円

県のクラスター計画の承認を受けて行う、意欲ある畜産担い手が取り組む施設整備や家畜導入に対する補助



## 有害鳥獣捕獲対策事業 846万円

期間限定で行っていた捕獲事業を  
通年実施に変更



明浜中学校校舎

## 放課後児童健全育成事業 641万円

明浜地区における学童保育施設を明浜中学校内の余裕教室に移転

**9月定例会**  
平成29年第3回定例会が、8月30日から9月20日までの22日間で開催されました。  
条例改正7件、補正予算9件、議員発議3件を含む計22件を原案可決決定しました。一般質問には6名が登壇し、市の諸課題について質しました。

※予算額については、万円未満を四捨五入した数字です。



# 質

# 疑



**問** 旧宇和病院跡地の用地造成について、造成費が高額となっているが、広い一面にする必要があったのか。

**福祉部長** 高さは郷団地の擁壁の一番下に合わせ、景観のことも考えて、段差なしの一面とした。

西予総合福祉会で運営する中、老人と子供たちが集い、寝たきりの高齢者が子供の声を聞いたり、遊ぶ姿を見たりして和んでいただけることを想定している。

**問** 認定こども園と養護老人ホームの開所までのスケジュールとサービスイメージは。

**福祉部長** 2施設共に2月中旬完成予定。認定こども園は4月開所予定で、190名の定員、学童保育も実施する。地域密着型特別老人ホームは、3月開所予定で、名前の通り西予市に住民票がある人しか入れない施設となっている。定員は29名で、11月頃より募集が始まる想定である。

**問** 意欲ある愛媛の畜産担い手応援事業の内容は。

**産建部長** これは2カ年計画で実施するもので、意欲ある担い手が取り組む収益力向上のための施設整備や、家畜の導入に対して、県が支援する事業である。県のクラスター計画の承認を得ることが条件となっており、今回市内では、東宇和畜産クラスター協議会(大野ヶ原畜牧場・野村エコセンター・搾乳施設・ホイローターなど17事業)、南予畜産クラスター協議会(豚舎・堆肥舎・フオークリフトなど14事業)、伊賀上肉用牛クラスター協議会(堆肥攪拌混合機・フオークリフトなど3事業)の3事業が承認されている。

**問** 有害鳥獣捕獲対策事業846万円について、通年実施にするための補正は良いことだと思うが、「ししの里西予」の指定管理者が株式会社野村町地域振興センターに変わったが、受入れ態勢は問題ないか。

**産建部長** 指定管理を始め、以降、今のところ順調に進んでいる。

**問** 卯之町「はちのじ」まちづくり整備事業契約について、一社の応募でも決めた理由と収益が出なかった場合の西予市の負担増や企業の撤退の心配は。

**総務部長** 1社ではあつたが、西予市の業者が参加しやすくなるス

**問** 今後は、官民連携事業評価監視委員会を設置し、適正に実施されているか監視をしていく予定である。

**産建部長** 市の負担増に関しては、社会情勢の変化や消費税アップがあった場合には、金額が変動する可能性がある。



卯之町駅・駅前広場完成予想図

## 議員発議による意見書

### 国会等へ提出

**「道路整備事業に係る国の政務上の特別措置に関する補助率の高上げ措置の継続に関する意見書」**

国では「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の規定により、交付金事業の補助率等の高上げを実施しているが、この高上げは平成29年度までの時限措置であるため、来年度以降の補助率の実質的な低減は、迅速かつ着実な道路整備の停滞を招き、市民の安全・安心な生活実現に大きな影響を与えることが懸念される。

よって平成30年以降も現行制度を継続するとともに、道路整備の推進が図られ、補助制度をさらに拡充されるよう要望する。

**「全国森林環境税の設置に関する意見書」**

市町村が主体となって実施する森林整備等に必要な財源を充てるため、個人住民税均等割の枠組みの活用を含め、都市・地方を通じて国民に等しく負担を求めることを基本とする森林環境税(仮称)の創設に向けて、平成30年度税制改正において結論を得るとの方針を示したところである。

地球温暖化防止のみならず、国土の保全や地方創生等にもつながるものであり、そのための市町村の財源の強化は喫緊の課題である。よって森林・林業・山村対策の抜本的強化をはかるための「全国森林環境税」の導入を強く要望する。

## ご意見・ご感想募集

今号より、議案等議員別表決結果一覧表は、主要施策と賛否の別れたものを中心に掲載することにしました。こうすることにより、ページの無駄を省き、紙面の充実化を図ります。なお、全議案の賛否につきましてはホームページで閲覧できます。

また、新たな試みとして、表紙写真も募集することになりました。これからも市民の皆さまに親しまれ、愛読される議会だよりをお届けできるようにしたいと思っています。

議会だよりに対する、皆さまのご意見やご感想をお待ちいたします。

## 議案等議員別表決結果一覧表 (主要施策及び賛否の別れた議案)

### 西予市議会 平成29年9月定例会

【会期:8月30日~9月20日】

(○:賛成 ×:反対 欠:欠席 徐:除斥)

番号	件名	宇都宮久見子	信宮徹也	宇都宮俊文	加藤美香	中村一雅	河野清一	佐藤恒夫	山本英明	竹崎幸仁	小玉忠重	源正樹	井関純一	菊池陽一	二宮敬治	兵頭一朗	小野正昭	宇都宮明宏	森川一義	藤井朝廣	酒井宇之吉	議決結果	
議案第67号	西予市消防団消防ポンプ自動車の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第68号	西予市教職員宿舎条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第69号	西予市社会体育施設条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第70号	西予市宇和文化的里条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第71号	西予市保育所条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第72号	西予市浄化槽市町村整備推進事業条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第73号	西予市消防団条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第74号	西予市消防団員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第75号	平成29年度西予市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第76号~83号	各特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第84号	野村学校給食センター厨房設備機器の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第85号	卯之町「はちのじ」まちづくり整備事業の特定事業契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
認定第1号	平成28年度西予市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	継続審査
認定第2号~第13号	平成28年度各特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	継続審査
発議第4号	「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」における補助率等の高上げ措置の継続に関する意見書(案)の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発議第5号	「全国森林環境税」の創設に関する意見書(案)の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決



# 多田・石城保育園民営化

厚生常任委員会

## 宇和地区2保育園民間移管

Q 保育園移管の状況は。

A 保護者への説明会を実施し、色々な意見をいただいたが、概ね前向きな意見であった。移管先決定後、地区への説明会を実施していないが、第三者委員会において、保育園役員を通じ保護者の様々な意見について、事務局へ提出していただくようにしている。さらに、環境の変化による子どもたちへの影響を軽減し、スムーズな民営化を行うため、現在移管先の社会福祉法人と話し合いを進めている。

子育て支援課

## 厚生 常任委員会

### 育児環境の充実

Q 来年度開設される保育所型認定こども園とは。

A 保育や教育の機会を増やすため、保育所に幼稚園機能を持たせた施設が保育所型認定こども園である。

子育て支援課

## 建設工事スタート



旧宇和病院跡地(宇和町)

旧宇和病院跡地に平成30年3月に地域密着型特別養護老人ホームが、4月に認定こども園が開設されます。先日、起工式が行われ、工事が始まっています。

子育て支援と高齢者福祉の拡充は、どちらも非常に大切です。隣接地には、図書館を含む複合施設や緑地公園も整備される予定です。

市民の新たな憩いの場となることを期待します。

## 簡易水道

Q 簡易水道の経営統合の考え方は。

A 簡易水道施設を繋ぐのではなく経営統合して経営基盤を強化するという方向だ。しかし、料金等の問題があり中々進んでいない。地域の高齢化が進み、維持管理が大変になっているということで、行政側でも早く方向性を見つけていかなければならない。維持管理体制をどう構築していくかを今慎重に検討している段階である。

水道課

## 明浜地区学童保育移転へ

Q どこに移転するのか。

A さまざまな関係機関と協議・検討した結果、明浜中学校の余裕教室の活用が可能となった。平成30年4月からの学童保育開設に向けて、教室改修を行う。

子育て支援課

# 消防団に活動特化型機能別団員創設

## 総務 常任委員会

### 消防団員定数の見直し

Q 活動特化型の機能別消防団員とは。

A 明浜、城川支所で職員有志を集めて、15名程度の消防隊を結成しようとしている、両支所で30名の確保は想定済みである。

消防総務課

### 財政調整基金

Q 財政調整基金の過去3年の動きと、平成31年度、合併特例期限後の財調の動きは。

A 平成26年度末36億、27年度末43億、28年度末48億である。動きは、概算で少なくとも4~5億円程度の基金投入を予定。

財政課

### 教職員宿舎は大野ヶ原のみに

Q 教職員宿舎の今後は。

A 今後、宿舎は大野ヶ原宿舎1棟5戸のみとする。6月定例会で議決された三瓶の周木2棟は売却手続きを進め、二及は新たな活用を目指している。

教育総務課

総務常任委員会

## (仮称)野村学校給食センター建設予定地を視察



建設予定地(野村町)

平成30年9月稼働予定の(仮称)野村学校給食センター予定地を視察しました。

9月議会において給食運搬車2台の債務負担行為補正予算と、厨房設備機器の取得を議決、せいよ西学校給食センター同様の最新設備で、1日900食の調理能力を備え、完成後は野村小・中学校、野村幼稚園、城川小・中学校に配食する計画です。

今後とも、美味しい給食が児童・生徒たちに提供されますように。

## まちなみ広場(旧宇和第2駐車場)

Q 駐車スペースが施工前から何台分減ったのか。

A 一般駐車場としては1台分減って、7台である。

Q 夜間のトイレ施設は必要か。

A 防犯上、夜間は施設をしているが、今後、委託業者が決定したら協議をする。

※教育委員会から補助執行し、事務執行は経済振興課が行っている。

文化体育振興課(経済振興課)

## 集会所整備事業

Q 毎年要請が多いと思うが、優先順位のつけ方は。

A 申請書での審査、現状調査をして、雨漏り等、緊急性を要するものを優先している。

まちづくり推進課



# 吉田和生氏を名誉市民に

## 市長 名誉市民条例に基づき準備



小玉 忠重

**市長** 市としては、西予市名誉市民条例に基づき、文化の進展に功績があり市民が郷土の誇りとして深く敬愛する方として、吉田氏に対して名誉市民の称号を贈り顕彰することについて準備を進めて行きたい。

**問** 野村町出身の文楽人形遣いである吉田和生氏が、重要無形文化財保持者つまり人間国宝に認定されるよう文部科学大臣に答申された。吉田氏を名誉市民にする考えは。

### 問

県内では、西予市と松山市だけが中学生までの通院医療費無料化に手つかずの状態だが、無料化を実施する考えはあるか。

### 議員のつぶやき

人間国宝  
おめでとう！



人間国宝 吉田和生氏

### 福祉部長

現在、市では就学前6歳までの医療費自己負担分と小学生及び中学生の入院医療費自己負担分が無料となっている。中学3年生までの医療費無料化については、財源確保が困難であることやコンビニ受診等の増加に伴う医療費の増大、国民健康保険の引き上げにつながること等の課題から実施を見合わせていた。しかしながら、子供の保健の向上及び子育て世帯の経済的負担の軽減のためには重要な施策であると考えており、平成30年度には助成範囲の拡充について前向きに進め、助成内容について検討している。

### 問

庁舎や関係施設の照明をLED化する考えは。

### 総務部長

西予市公共施設等総合管理計画では、市の保有するインフラ資産に要する維持管理経費を低減する方針を示している。

### その他の質問

各支所の権限について

費用対効果等を勘案しながらLED設備導入の可否、対象範囲等を総合的に判断していきたい。



子ども達に明るい未来を

# 有害鳥獣捕獲補助 通年対象へ！

## 産業建設 常任委員会

### 通年の有害鳥獣駆除が可能に

**Q** 有害鳥獣の対象はどのような動物でそれぞれの補助額は。

**A** 今回、鳥獣5種類を対象に、新たに11月1日～3月31日までが補助対象期間となった。  
(対象鳥獣及び補助額は右表のとおりである。)

鳥獣名	駆除期間 (単位:頭・羽/円)	
	4月～10月 従来の対象期間	11月～3月 新たな対象期間
イノシシ・ニホンジカ	10,000	5,000
ニホンザル	15,000	15,000
タヌキ・ハクビシン・アナグマ・ノウサギ	3,000	対象外
カラス	1,500	1,000
ヒヨドリ	300	200

### 林業課

### 南予用水施設を視察



三瓶南1ブロック制御室(三瓶町)

明浜地区が平成30年から、三瓶地区が平成31年から5ヵ年計画で事業予定の南予用水施設を視察しました。

南予用水附帯県営事業が始まってから10～30年が経過し、施設の故障が多く発生しているため、機能診断評価を基に保全対策(補修や交換等)を実施するもので、柑橘栽培には非常に重要な施設の長寿命化を図ります。

### 三瓶町の道路橋梁維持修繕事業

**Q** 工事内容は。

**A** 水路はボックスカルバートで10m、40mは学校進入路の取り付け部分延長、拡幅・線形見直しも含めて改良を計画している。

### 建設課

### 農産物出荷者育成支援事業

**Q** 対象者と申請見込みは。

**A** 出荷者組合8団体、会員数2,293名。今回の予算は20件分を予定。今後、組合に対し要望の取りまとめをお願いする計画である。

### 農業水産課

### 林道災害復旧事業

**Q** 国の補助対象災害と市単独災害の違いは。

**A** 事業費が40万円以上になる箇所は、国庫補助対象となるが、それ未満は市単独事業となる。

### 林業課





山本 英明

一般質問

# ジオパーク再認定への 取り組みの現状と手応えは

## 福祉部長 市民と活動を共有して推進する

**問** ジオパーク再認定の審査が間に迫っているが、取り組みの現状と、再認定への手応えは。

**市長** 市民がジオパークという地域の宝に気づき、地域づくりに生かし、後世に伝えていく動機づけを推進している。本市のジオコミュニティック事業が総務大臣賞に続き、全国過疎地域自立促進連盟会長賞を受賞した。再審査までの期

間には短い、現在まで実施した活動を市民と共有して、審査員への十分な情報提供を図り、是非とも再認定が受けられるように努力していく。



再認定を待つジオパーク(大野ヶ原)

**問** 城川町土居にある老人ホーム 県条例水道は、地域の給水施設や簡易水道の補助的施設として使用することは、制度的に物理的に可能か。

**公営部長** この施設は、昭和50年に整備されて、老人ホーム、運動公園施設、近隣の小学校、保育所に水道水を供給してきた。来年4月からは、供給能力は変わらないが、需要施設が運動公園だけになる。制度的には土居簡易水道の同意を受け、県の変更認可を受けなければならぬ。また、物理的には、水位高低差に応じた管路や施設整備が実現できれば給水可能である。

### 議員のつぶやき

簡易水道でも、将来にわたって安心して水の供給が受けられますように。

### 問

浄化槽設置家庭を増やして、市内の河川に流れ込む汚水を少なくし、川の水を綺麗にするために、浄化槽設置補助金を増額してもらえないか。

**産建部長** 現在の浄化槽設置整備事業は、平成26年度から5か年計画で実施しているが、設置



老人ホーム県条例水道(城川町)

件数は減少傾向にあり、水洗化の促進を図るためにも補助金の弾力的な運用が必要である。第2次総合計画にもあるように、汚水処理人口普及率と水洗化率の向上の方策や推進、公共下水道料金の適正化や合併浄化槽設置に対する適正な助成も含めて、総合的な検討を早急に進めていきたい。



中村 一雅

一般質問

# 旧三瓶支所跡地の利活用は

## 三瓶支所長 事業者から具体的提案を期待する

**問** 現在駐車場として利用されている旧三瓶支所跡地を、一部スーパーマーケットに利用できないか。

**三瓶支所長** 旧三瓶支所跡地は平成27年12月定例会において答弁しており、真に有効な利活用が決定されるまでは駐車場として利用する。新たなスーパーマーケットの出店については、既存商店の営業継続に大きな影響を与えるとの観点から、市としては慎重にあるべきだと考えている。しかしながら事業者から具体的な事業提案があった場



旧三瓶支所跡地駐車場

合には、必要に応じて検討していく。市民及び民間事業者の皆様から具体的な計画が提案されることを期待している。

### 問

市の財産で利用されている土地や施設はどのくらいあるか。施設の維持にかかる費用は、また、今後の展望は。

**総務部長** 市が保有する全ての公共施設は、平成28年3月現在で896の施設があり、平均築年数は約30年で老朽化が進んでいる。普通財産としては土地が860件あり、山林が大部分を占めている。建物は120件である。

このうち、市としての利用がなく他財団への貸付も行っていない財産で、山林を除くものとしては、平成29年3月末現在で、土地が62カ所、施設については閉校となった学校施設等を含めて31施設となっている。維持管理については最小限にとどめているが、平成28年度実績で約1205万円である。平成29年度予算では、旧中筋中学校舎解体にかかる事業費1221万5千円を予定している。今後の利活用について

### 議員のつぶやき

合併特例債の適用期限も終了間近となっており、自主財源の確保に市の財産活用を図ることは、将来を見据えて大事だと思います。



解体予定の旧中筋中学校舎(野村町)





宇都宮 久見子

一般質問

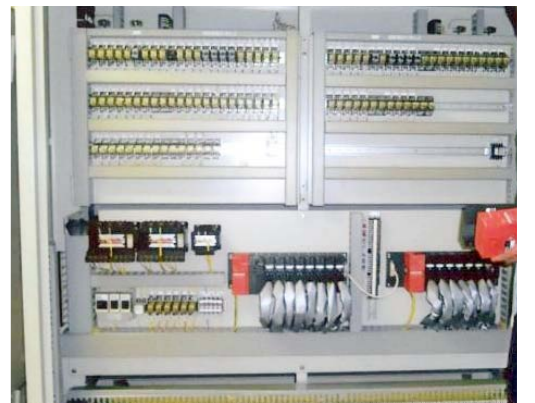
# 他市より高い分担金を引き下げるべきでは

## 産建部長 検討を踏まえた当初予算編成対応をする

**問** 西予市県営土地改良事業分担金条例は、他市と比べて地元負担率が高くなっているが、最低でも近隣市町と同等まで引き下げるべきでは。

**産建部長** 八幡浜市・宇和島市が10%、伊方町が3%で西予市は12.5%と負担率は高くなっている。農家数、稼働面積の減少により当初の事業のころよりも1戸当たりや反当りの負担額が増大する可能性もある。今後、事業計画の作成や土地改良法の手続きの際、各土地改良区や受益

者の皆様と十分な協議調整を行い、市の財政状況も勘案しながら、負担率の軽減は検討を行っていききたい。



スプリンクラー制御室(明浜町)

法、販売戦略を定め、柑橘経営の安定化と所得向上を推進している。新規就農者支援事業や新たな農業経営指標の作成をして指導し、農業者の経営能力向上に努めている。西予市の柑橘生産額は主要法人からの聞き取りによると約12億円であり、沿岸部における重要な基幹作物であると認識している。

**問** 柑橘経営に対してどのような支援や対策をおこなっているのか。また、その位置づけは。

**産建部長** 東宇和・西宇和地域果樹産地構造改革計画に基づき、柑橘の産地計画や生産推進方

**議員のつぶやき**  
美味しい西予市産「みかん」は市の宝物！



狩浜の段々畑(明浜町)

**問** 手上げ型地域づくり交付金について事業の目的をどう考えているか。

**市長** 意欲ある地域を後押しすることができると考え、平成28年度から新設するとともに、地域づくりに関するアドバイザー派遣制度を新設して住民主体の地域づくりができるよう

うサポート体制を整えた。行政主導型、イベント消化型の手法では持続可能な地域づくりにつながらないと捉え市民、住民による自分の地域をこうしたいという思いが地域活性化の根幹だと考えている。

**その他の質問**  
・インフルエンザ予防接種の補助について



兵頭 学

# 災害時の避難指示・勧告は

## 市長 『空振りを恐れず』発令する

**問** 局地的集中豪雨が発生した場合の対応と地域避難計画は。

**市長** 記録的な大雨による災害発生時には、何よりも身を守る行動、早めの安全対策により被害を最小限に抑える事が求められる。その後予想される気象情報や土砂災害警戒情報など、様々な情報を集め気象台とのホットラインを活用し、避難勧告・避難指示の発令は災害対策本部で協議し、首長である私が行う。危機に際して行う決定

は、結果的には被害が無くても、空振りを恐れず発令する。

**総務部長** 地区防災計画制度が新たに創設された。その中で避難計画策定が求められているが、西予市はまだである。

今年度から、地域防災リーダー養成講座に地区防災計画策定コースが創設され、4名の防災士が受講予定で、防災士等の力を借りて推進したい。

**議員のつぶやき**  
災害時は先ず自助から

**問** 公共交通網の整備は。

**副市長** 今年度から、地域公共交通網形成計画(新おでかけせいよ)

を5年計画で策定している。合併後、民間事業者が撤退した事により生じた交通空白地帯を解消する事がやっとできた段階で、まだまだ課題も多く10年を見据えた公共交通網に取り組みたい。



デマンドタクシーで病院へ

**問** 地方公共団体が作成した地方創生に係る事業に対して、企業が寄附を行った際に税額が控除される「企業版ふるさと納税」の具体的な取り組みと進捗状況は。

県内で初めて「大地の子」せいよジオエンジェルプロジェクト」が認定された。取り組みの一つ目は子供を産み育てる世帯の経済的負担を軽減する「子育て応援券交付事業」満一才に満たない乳児を対象に月額3千円、最高3万6千円分の応援券を発行する。二つ目は出産祝いに市産材の木のおもちやを贈呈する「木育推進事業」で、今年度の事業費は約1500万円の予定で現在2社から寄付依頼を受けている。



木のおもちゃの良さを子ども達に





竹崎 幸仁

# 産業廃棄物処理施設付近の側溝工事の現況は

## 側溝工事完了により水の流入を防止

**問** 産業廃棄物処理施設付近の側溝工事の状況は。

**福祉部長** 処理施設等への水の流入防止対策については、三瓶住民の不安解消のため、三瓶隧道から県道に至るまでの道路側溝の改修を、3年間にわたって継続実施した。平成27年度から開始されたが、29年9月29日に全長759・2mの改修工事は完了する。この工事で道路に隣接する施設等への水の流入は防ぐことができる。



不安解消の一助に

**問** 西予市内の小・中学校におけるいじめ及び不登校問題の現状は。

**教育部長** 市内の小・中学校におけるいじめの認知件数は、平成26年度が19件、27年度は21件である。これを千人当たりで置き換えると、全国平均では21・1件、愛媛県は24・0件、西予市は7・8件となる。次に不登校の児童生徒

の人数を、先述と同様に置換すると、全国平均では12・6人、愛媛県は10・7人、西予市は4・4人となる。

いじめの認知件数、不登校の児童・生徒数ともに全国や愛媛県の平均より低いものの、1件でも一人でも減らせるよう、今後においても学校と家庭との連携はもちろん、地域や関係諸機関が丸ごと取り組まなければならないと考えている。



学校って楽しいな。友達っていいな。

**問** 西予市民病院への直通バスのない状況の改善策は。

**総務部長** 週末・下泊方面から西予市民病院へ行くためには、三瓶営業所で乗り換える必要があり、利用者には不便をかけている。市としても直通便の運行を強く希望しているが、国庫補助路線となっているため、

現段階では困難な状況にある。現在、この路線の利用状況を調査し、通院や通学時間帯に乗り継ぎ時間を短縮できるよう、宇和島自動車(株)と協議している。

議員のつぶやき

直通バスがほしいなあ。

# 防災力強化と消防体制整備を

## 西予市防災体制特別委員会

設置目的

大災害に備えるため、防災・減災対策と消防体制整備を確立することを目的に、平成29年6月定例会において11名による西予市防災体制特別委員会が設置されました。西予市は、高低差があり、東西に広く、有事の際は地域に応じた防災対策が重要です。それに伴う消防体制の整備、指揮命令系統のあり方を協議検討する委員会です。

久万高原町消防本部

平成29年8月2日に久万高原町消防本部で視察研修を行いました。元々は上浮穴郡生活環境事務

組合でしたが、平成16年に久万町・面河村・美川村・柳谷村が合併し久万高原町になり、小田町は内子町と合併したことから事務組合を解散して単独消防として設立されました。小田町の常備消防管轄の変更等、それに伴う様々な問題を伺いました。

消防本部は、新しく平成28年6月に完成したものです。敷地面積が1万㎡あり、消防操法大会が開催できます。操法に備えての防火水槽や、夜間訓練ができるようにLED照明が設置されています。また、ヘリポートがあり防災ヘリ・ドクターヘリの基地として運用さ

れています。庁舎内へヘリポートがあるのは、愛媛県内では3ヶ所のみです。広い敷地が確保され、素晴らしい環境でした。また、県立中央病院にあるドクターカーとの連携が確立されており、要請に応じて救急搬送中に医師が救急車に乗り込み、処置をしながら病院へ運ぶ仕組みができています。

これから

消防広域化は、非常に難しい問題です。メリツトがあるのかどうか様々な観点から十分に協議検討し、西予市に適した消防体制の確立を目指すことが重要です。来年度から明浜町と城

川町において24時間救急体制が確立されます。西予市も広く、交通が不便な地域がありますので、

防災ヘリ・ドクターヘリを活用するには、ヘリポート整備が必要です。



久万高原町消防本部にて

ドローン勉強会

災害時におけるドローン活用について勉強会を行いました。カメラを搭載したドローンを使えば人が近づけない場所の状況把握が可能で、様々な用途に活用できます。これから、消防や救助現場でドローンを積極的に活用すべきと考えます。





# 自立・挑戦・交流」の 取り組みを学ぶ

総務常任委員会

## 日程及び視察先

平成29年7月19日～21日に、島根県海士町と、隠岐の島町を視察しました。

## 視察内容

海士町では、超過疎化、超少子高齢化、超財政悪化から脱却を目指し「ないものはない」離島からの挑戦」ということで、自立、挑戦、交流の町指針を聴きました。

## これから

隠岐国学習センターでは、島前高校魅力化プロジェクトと題し、生徒一人一人の夢の実現を目指して、少人数指導でも難関大学に進学できるコー

西予市は、行財政改革と新産業創出を推進するために、地域経営は企業経営と同じであり、自立を目指して、3校ある高校問題にも目を向け、住



隠岐自然館にて

ス、地域づくりを担うリーダー育成を目指すコースや寮費・食費を補助する「島留学制度」について説明を受けました。

みよい町づくりとジオパーク再認定を目指すべきだと思えます。

## 日程及び視察先

平成29年7月12日～14日に、環境省、厚生労働省、山梨県北杜市、東京都福生市において視察研修を行いました。

## 視察内容

環境省においては、地球温暖化対策やパリ協定について、厚生労働省では、国が取り組んでいる少子化対策について説明を受けました。

北杜市では、認定こども園の設置、病児病後児保育、医療費無料、子育て支援住宅の整備、子育て世代マイホーム補助金について説明を受けまし

## これから

管家市長が掲げる人口減少対策を進めるため、第2子以降保育料無料化、中学生までの医療費無料化、子育て世代マイホーム補助金など、今後事業実施に向けて検討する必

要があると感じました。また、来年度から病児保育施設が開設となりますが、市民が利用しやすい料金体系、時間を決定する必要があると思われ



北杜市議会議場にて

# 新しい技術の必要性と 守るべき伝統

産業建設常任委員会

## 日程及び視察先

平成29年8月18日～20日に、国土交通省、千葉県香取市等を視察しました。

## 視察内容

近年、国交省では、生産年齢人口が減って行く中、GDP維持のために新しい技術を取り入れ、「次世代社会インフラ用ロボット開発・導入の推進」として、主に物流・

## これから

西予市は広大な面積を有するため、農業・林業分野での活用にとどまらず、PRヒテオの作成や、災害時の活用など、早急

から流通の拠点として栄えた町であり、住民の多くが伝統を守り継承する姿勢を感じました。電線地中化事業は、空の広がりや違う景色を作り出すと説明を受けました。

歴史的な町並みづくりにみられる様々な取り組みは、地域の観光資源とマッチしており、大変魅力的な重伝建を形成できていると感じました。

をする必要があると思えます。卯之町「はちのじ」まちづくり整備事業の重要な部分となる重伝建エリアについては、保存・伝統の継承・利活用、それぞれの取り組みが必要になります。



伊能忠敬記念館にて

# 子育て支援の充実強化を

厚生常任委員会

## 日程及び視察先

平成29年7月12日～14日に、環境省、厚生労働省、山梨県北杜市、東京都福生市において視察研修を行いました。

## 視察内容

環境省においては、地球温暖化対策やパリ協定について、厚生労働省では、国が取り組んでいる少子化対策について説明を受けました。

北杜市では、認定こども園の設置、病児病後児保育、医療費無料、子育て支援住宅の整備、子育て世代マイホーム補助金について説明を受けまし

## これから

管家市長が掲げる人口減少対策を進めるため、第2子以降保育料無料化、中学生までの医療費無料化、子育て世代マイホーム補助金など、今後事業実施に向けて検討する必

要があると感じました。また、来年度から病児保育施設が開設となりますが、市民が利用しやすい料金体系、時間を決定する必要があると思われ



# 市民と議会との 意見交換会



西予市議会では「開かれた議会」を目指し、議会活動の報告と、市民の皆様との意見交換を行うため、今任期4年の間に各旧小学校区で『市民と議会との意見交換会』を開催するよう計画・実施しています。これまで6地区で開催し、地域課題や、議会・市政に対する貴重なご意見をうかがい、意見交換してきました。

**惣川・大野ヶ原小学校区会場(野村)**  
日時 平成29年11月7日(火) 19時～  
会場 惣川公民館

**旧下泊小学校区会場(三瓶)**  
日時 平成29年11月10日(金) 19時～  
会場 三瓶南公民館下泊分館

**多田小学校区会場(宇和)**  
日時 平成29年11月14日(火) 19時～  
会場 多田公民館

今回は、下記3地区で開催します。地区内外を問いませんので、ぜひ多くの方にお越しいただき、意見交換できることを期待しています。

メールやお手紙などでの事前質問も受け付けておりますので、議会事務局までお問い合わせください。

☎0894(62)6413



# 平成28年度 政務活動費収支報告

本市では、議員の調査研究に必要な経費の一部として、議員一人当たり月額1万円を前払いで交付しており、年度末までに支出残高がある場合には市に返還しています。

主な政務活動費支出項目の説明	
研修費	議員(会派)が研修会を開催するために必要な経費または団体等が開催する研修会への参加に要する経費
広報費	議員(会派)が行う活動または市政について住民に報告するために要する経費
資料作成費	議員(会派)が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	議員(会派)が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
事務所費	議員(会派)が行う活動に必要な事務所の設置及び管理に要する経費

※この他にも調査研究費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費、人件費があります。

## 平成28年度 政務活動費決算一覧表

会派または議員名	交付額	支出額	内 訳					市への返還額
			研修費	広報費	資料作成費	資料購入費	事務所費	
会派【爽麗会】 宇都宮久見子 加藤美香 井関陽一 中村敬治 二宮一朗	500,000	481,005	481,005					18,995
信 宮 徹 也	100,000	90,214	84,474			5,740		9,786
宇 都 宮 俊 文	100,000	100,540	94,800			5,740		0
中 村 一 雅	100,000	64,801	64,801					35,199
河 野 清 一	100,000	107,282	107,282					0
佐 藤 恒 夫	100,000	85,214	84,474		740			14,786
山 本 英 明	100,000	59,569	59,569					40,431
竹 崎 幸 仁	100,000	93,961	64,801	6,480	5,130		17,550	6,039
小 玉 忠 重	100,000	143,762	143,762					0
源 正 樹	100,000	103,043	82,399		880	19,764		0
菊 池 純 一	100,000	91,996	84,476			7,520		8,004
兵 頭 学	100,000	80,141	79,741		400			19,859
小 野 正 昭	100,000	93,311	93,311					6,689
宇 都 宮 明 宏	100,000	84,476	84,476					15,524
森 川 一 義	100,000	109,631	84,476			25,155		0
藤 井 朝 廣	100,000	84,476	84,476					15,524
酒 井 宇 之 吉	100,000	83,994	83,474		520			16,006
合 計	2,100,000	1,957,416	1,861,797	6,480	7,670	63,919	17,550	206,842

※平成28年度は改選期であったため、改選後のH28年6月～H29年3月までの集計としています。



寝観音を山頂より望む(三瓶町)

## ジオガイドに聞きたい!



日本ジオパークに認定されてから4年が経ち、まもなく再認定審査を迎えます。

ジオガイドとして活躍中の三好さんに、色々とお話をお伺いしました。

ジオガイドになったきっかけは?

定年になって5年間は、ボランティアをしようと思っていました。その矢先に、防災行政無線でガイド募集の放送が流れてきて、即応募しました。

四国西予ジオパークの魅力はなんですか?

例えば森林浴ができるジオサイトを歩くと、フィトンチッドの効果で、ガイドも訪れた人も、ストレスが減り、免疫力が高まることありがたいと感じています。

地域の宝を再発見でき、チームワークが増し、地域が活性化したら、過疎、高齢化率の歯止めになると考えています。

おすすめのジオサイトはどこですか?

野村町の桂川溪谷と大野ヶ原にあるブナの原生

林、宇和町の観音水がおすすめです。

再認定に向けての意気込みを!

プラタモリのような、笑い満載・問いかけ体験を主軸にした楽しいガイドに勤めたいと思います。美味しいジオの恵みをPRすることで、多くの方にもっと関心を持っていただければと思います。

昔の古きよき時代を思い出し、そこから新しいものを生み出すことで、魅力あるジオパークを目指します。

学生、中年を問わず、ガイドを募集しています。一緒にガイドをしてみませんか。

大地の成り立ちや人々の営みの記憶を、地元の人々のジオガイドの皆さんが楽しく詳しく紹介してくれ



大野ヶ原でのジオツアー



ます。住んでいても知らない西予市の魅力を発見してみませんか。お申し込みやお問い合わせ等は、下記までご連絡ください。

一般社団法人SGS  
連絡先  
西予市宇和町卯之町  
四丁目668番地7  
電話番号  
090-7787-4089  
ファックス  
0894-625592  
(担当 千田)